

## 尾針得介の元祖クイズマップ OQM-39 秋・高ボッチと諏訪大社ドライブ 95km

開催期間: 2009年8月8日～2009年11月8日

(解答提出締切: 2009年11月16日必着)

参加は有料です(1チーム2000円)

### 参加方法と規則 走り方

コース全体図、公式通知、正解、結果

CP図: [ページ1](#)、[ページ2](#)、[ページ3](#)

クイズ: [ページ1](#)、[ページ2](#)、[ページ3](#)、[ページ4](#)



今回は同じ信州でもあまり知られていない地域を巡ってみた。スタートしてすぐに「アイワークス」の看板を見つけた。社長の相場計人は40年前のラリー全盛期に地下足袋スタイルで松本から参戦していた名物ラリーで、PDの取材など、いろいろと世話になったものです。大きな工場を作ったという事は本人から聞いていたが、来る機会がなかったので寄ってみたら、幸いにも昔とちっとも変わらないご夫婦がいらして旧交を温める事ができた。それにしても聞いていた話よりもスケールが



大きく工場自体も屋内でサッカーグラウンドが2・3面とれそうな広さで、大型トラックの特殊な装備を独占的に行っているのだ。敷地内にダートトライアルコースもあるという。そして工場内に趣味で集めた車がたくさんあるが、戦前からの歴代のジープが10数台並んでいるのは壮観だった。今回のコースに入れられなかったのは残念なことである。



アシスタントはお馴染みの三宅高志さん、車は新車のように見えるシャリオグランディス、トリップはサブトリです。

スタートはOQM5でも使用した道の駅小坂田公園にする。広い公園だがスポーツがメインでありカートコースもあるが、地場産物の売場がさほどでもないのは珍しい。



ODは塩尻の町の向こうに北アルプスの白い山並みを眺めながら走る道のそば屋さんの敷地を少し使わせてもらうことにする。何しろこの道は走り易いので車の流れが速いのです。この道で車を止める時は安全を確認してください。

牛伏川沿いに上っていくと古刹の牛伏寺がある。駐車場から結構歩くことになりそうなのでパスしてさらに上ると国登録有形文化財のフランス式階段工がある。明治18年から30年かけて完成した石張りの水路でフランスの渓谷を参考にして階段状に堰を造り、完成以降そのままに存続している施設である。それを眺めるためか最下段に橋が架かっている。

地図ではこの先はゴルフ場に沿って道があるのだが、その形跡もないので残念ながら同じ道を引き返すが来た価値はあったと思います。ゴルフ場の西側を通過して崖ノ湯から高ボッチに上っていく、展望はまったくないが豊かな緑の中を走る道は爽快である。稜線に出てまずは標高1928.5mの鉢伏山に向かう。稜線を緩やかに上っていく道は高い山を走っている雰囲気はないが、谷はさすがに深く樹木もなく2000m級の山らしくなる。躰けば谷底まで間違いなく落ちる場所でレンゲツツジを撮影している人が何人かいる、カメラマンというのは危険という文字を知らないのかと思ってしまう。道路脇のスペースに駐車してハイカ



一が登ってくる。500円の駐車料金が惜しいのかな・・・一人当たり100円なのと思う。我々も鉢伏山に登らなければ、これという見所がないので入口でUターンする。



高ボッチ高原はカメラマンが大勢いたのに驚く、皆さん高級カメラと三脚を持っていた。レンゲツツジを撮影にきているらしいが、花は咲いてはいるが一面に咲いている状態ではないのでガッカリしているのではと思います。それにしてもこれだけの人数なのにバスツアーではなく個々に車できていたのには驚きました。次の日にもう少し早い時間帯に下っていくと、次々と登ってくる車に遭遇する。ほとんどの車が対



向車を意識しない感じでコーナーに入ってくるので、こちらはひやひやものだが三宅さんはさすがにベテラン見事にさばっていった。それにしても昔走った時は対向車に遭った記憶はないので驚くだけです。下りきった所が中山道で江戸時代そのままの道幅のようだ。なるほどと思わせる雰囲気施設の施設もあったりする。



予定していた林道がクローズされていて一苦労したが岡谷トンネルの出入り口の真上を通る道を見つけて解決し、川岸から入っていく林道は新しい砂防堰が左右にたくさんある。この小さな谷になぜだろう。さらに上り詰めた小さな峠の十字路でダンプカーが左右に頻繁に行き来していた。次の日(日曜日)は休業で通行止めの看板が立っていたので日曜日に走る方はダンプと遭遇する事はないでしょう。峠からはフラットな



ダートが1km弱あるが左の谷は砂防ダムが完成間近い姿を見せている。突き当たりの向こうも工事の砂防ダムがあった。いずれも小さなダムであるが、このような光景は初めて見た。不思議な感じです。田中前長野県知事がダム工事をストップしていたその反動でこんなにダムができてい



中央自動車道下り線の諏訪湖SAはハイウェイ温泉諏訪湖があるためか外から入場できるように入口に看板があった。しかし、そのための駐車スペースがないという設計ミス?のためか通路は温泉客の車でスペースが空いていない。外の道も従業員の車が駐車している。でも何とか駐車はできます。このSAは人気がありいつも混雑している。国際化していると見えて数ヶ国語でガイドしている。昔は九州でよく見掛けたものですが信州もそうになっているのですね。ここで



食事をするのは軽食コーナーのほうがバラエティに富んでいいと思います。出店が幾つもあるが、わらび餅の店でおおきな器の透明な蓋に「試食ではありません」と貼紙がしてある。これは蓋を勝手に開けて試食するだけでなく驚掴みして持って行く人もいると嘆いていた。信じられないが事実なのである。寂しい話でもある。



有賀峠は広がって走りよくなり走る車も多くなっていった。峠で左折すると静かな山道になりほっとする。気持ちよく走っていると後山の集落に入る。珍しい事に薪を綺麗に積み上げている家を見掛ける。この後山地区は松茸の有数な産地でこのほとんどの家が松茸を出荷しているという。CPの前の松茸山荘ではシーズンには松茸料理をいただくことができます。コースで7千円から1万3千円とのこと



です。集落の外れに古びた校舎があった。自然崩壊を待っているような感じで、中も荒れ放題で教材などが放置されたままになっているが、3階の一番奥の教室は綺麗になっていて黒板に「上手な絵以外は消します」と書いてあるということはまだ活用しているのかとも思います。それにしても山の中には大きな校舎です。



林道の入口にいらした年配の女性に抜けられますかと、あまり当てにしないで尋ねたら少し砂利道があるが藤沢へ出られますといわれた。本当は運転できない女性に道を聞いても無駄なのだが、今回は当たり！でありがたかった。その松尾峠を経て杖突街道に抜ける林道にはいると茸など山菜を取ることを禁ずる看板がやたらにある。辺り一帯が松茸山なので松茸ドロボーに敏感になっているのだ。松茸シーズンに参加する方はくれぐれも間違えられないように気をつけてください。今までは広島が日本一の産地だったのだが、温暖化のためか現在は長野が日本一で、標高1000mのこの辺りは松食い虫の被害もなくたくさん採れるそうです。

林道を抜けるとバイパスのような立派な道があつて一瞬どこへ出たのか判らなかつた。そこから松尾峠を越えて杖突街道の藤沢へでた。昔、随分走つた懐かしい道のはずだが、まったく見覚えのない道になっていた。杖突峠も雰囲気が変わっている、当然のことですね。少し下つた所に峠の茶屋が昔のようであつた。様子は少し違っているが思い出深い所である。(峠の茶屋は、今や美人ママさん達が迎えてくれるオシャレな喫茶店ですね。チーズパンがお勧め。:同行者追記) 40年前にJMCのチャンピオンラリーでここに最終CPがありここから東京の芝公園にある東京プリンスホテルのゴールまで約200kmをオンタイム走行に徹して走つた。高速道のない20号線を40km/hぐらいの指示速度を維持して200kmも走るといふのはつらいものです。参加車が芝公園の横に溜まつていて時間調整をしている間に何分でチェックインするか(当時は分計測)侃々諤々と話し合つていたが、我々は自分のタイムで自信を持つてはいつたら見事に優勝となつたのは我ながらよくやつたと記憶に残るラリーになっています。



御柱祭りで有名な諏訪大社上社本宮はとても立派な神社で参拝者が多く賑わっている。素晴らしい社殿が幾つもあるが本殿はなく後の山が御神体なのです。祭神の建御名方神は出雲の大国主命の息子で出雲族が天照大神に国譲りした時に反対して諏訪のこの地に来て国を造つたといひます。父親の大国主命の社もあります。昔、取材した時に社殿で結婚式をしていました。厳かな雰囲気です。挙式料は4万円と聞いて驚いたことを覚えています。今回

も挙式していて巫女さんに聞くと5万円とのことで余りにも安いので感心しました。さすがは諏訪大社とてもおおらかですね。



今回のコース、景色の良い高原道路、旧街道、山村林道、諏訪湖を望む峠道と楽しい道をつなぐことができました。開催時期は実りの秋、松茸だけでなく、美しい風景も味わつて下さい。

フランス式階段工: 明治18年から大正7年までかけて作られた石張りの水路で19段の段差で構築されている。国登録有形文化財に指定されている。

古い温泉地を経て森の中を上っていく道。屋近くになると下ってくる車があるので安全第一に!

OQM-39 MAP

※小さな黒数字はコマ図番号です。  
※クイズの番号はおよその位置です。  
問題内容をヒントに探してください。

北アルプスの眺めのよい道

鉢伏山: 駐車場が500円だが登頂するか写真を撮る以外に用はなさそうです。

緩やかに上る稜線の道で他の山岳道路とは違う雰囲気が楽しめる。

高ボッチ: 5分も登れば山頂で360度の眺望が楽しめる。電線が見当たらないのに自販機があった。

森の中の長い下り、登ってくる車が結構多くしかも対向車を意識しないでこちらの車線に入ってくる車がほとんど。カーブミラーを確認を!

諏訪湖SA: なかなか人気のSAです。レストランは馬刺しのさくら井1000円が一番人気ということですが、お勧めは軽食コーナーでバラエティに富んでいて安い! いろいろな出店もありとても楽しめます。

ハイウェイ温泉諏訪湖があり、一般道からの客で場内の駐車スペースは一杯です。外の路上は従業員の車が止まっていますが適当な場所に駐車してください。

道の駅小坂田公園: 施設いろいろあるが朝9時前は自販機だけです。

岡谷トンネルの出入り口の真上を通ります。

諏訪大社: 大国主命の御子の建御名方命を祭っている全国にある一万の諏訪神社の上社本宮総本宮です。諏訪大社には本殿はありません。

真新しい砂防堰が幾つもある。

砂防ダムが三か所造成中で小さいけれど迫力ある眺めです。

後山集落の20軒以上が松茸の出荷をしている。もしかしたら買う事ができるかも9月中旬から10月にかけて... CP前の食堂松茸山で味わうこともできます。コースで7千円から1万3千円くらいです。

9月半ばから10月下旬迄営業しています。営業時間12:30~18:30 完全予約制のため10日前にはTELで予約を。

※食堂「松茸山」: 諏訪市湖南後山8894 TEL 0266-58-8283

この辺りは広島に代わって日本一の松茸の産地になりつつある所です。全域が松茸山で入山禁止の看板がやたらに立っている。

山の中の有料道路のような道。

杖突峠: 実際の峠より少し下った所にある昔からの峠の茶屋であるが、経営者が変わって洒落た店になっている。店からの展望は素晴らしい。



## OQM-39 CP(チェックポイント)ページ1

[OQM39 Top page](#)、[ページ1](#)、[ページ2](#)、[ページ3](#)

### <START>

1図 道の駅小坂田公園

駐車場出口のグレーチング



### <OD>

2図先 小丸山そば

「小丸山そば」の看板

Start-OD間 5.914km



### <1CP>

4図 フランス式階段工

「周辺案内図」看板の進行方向側の柱

※Uターンして同じラインから再スタート。



### <2CP>

6図先 片丘

「鳥獣保護区」看板



## OQM-39 CP(チェックポイント)ページ2

[OQM39 Top page](#)、[ページ1](#)、[ページ2](#)、[ページ3](#)

### <3CP>

#### 8図 鉢伏山

右側の「鉢伏山荘」看板

※Uターンして同じラインから再スタート。



### <4CP>

#### 8図先 高ボッチ高原

「高ボッチ山頂へ400m」の  
看板



### <5CP>

#### 12図先 岡谷トンネル

写真のグレーチング



### <6CP>

#### 19図先 諏訪湖SA

諏訪湖SA駐車場入口の街灯

※計測後、速やかに移動のこと。



## OQM-39 CP(チェックポイント)ページ3

[OQM39 Top page](#)、[ページ1](#)、[ページ2](#)、[ページ3](#)

### <7CP>

24図先 後山

右側の「ホース格納箱」



### <8CP>

26図 松尾峠手前

写真の停止線



### <9CP>

28図 杖突峠 峠の茶屋

駐車場の「そば・かつ重・コーヒー」看板、進行方向側の柱



### <FCP>

30図先 諏訪大社上社本宮

駐車場前の「諏訪大社本宮」看板台座の手前端

※後続車に注意！

**完走！お疲れ様でした**



“エンジョイクラス”と“ダンガンクラス”があります。お好きなクラスで応募してください。

誤記等による大量減点は致命的ですので、慎重に解答してください。また、回答欄を間違えずに記入しているか確認すること。複数の回答をしないようにしてください。たとえ一つが正解であっても不正解とします。また、回答の仕方に指示のある問題で指示通りでない回答は不正解とします。

参加必需品：ユーモア・カウンター・メジャー・望遠鏡・注意力・観察力

### クイズ1=====

ODまでの基準距離を元に各CP間の距離を計測して、km単位で教えてください。(START～1cp～2cp～3cp～4cp～5cp～6cp～7cp～8cp～9cp～Fcpの各区間距離。正解は試走車が計測した距離です。)

[基準(OD)距離：OD写真で示した2図先の「小丸山そば」看板まで 5.914km]  
※道なり判断が難しい箇所がいくつかあります。迷ったときは距離を控えて進んで下さい。

- エンジョイクラス：各CP間の距離を100mの位までkm単位で解答(10mの位は切り捨て)してください。誤差0.1km毎に1点減点です。
- ダンガンクラス：各CP間の距離を10mの位までkm単位で解答(1mの位は切り捨て)してください。誤差0.01km毎に1点減点です。

### クイズ2=====

[不正解の場合、指定のない場合は1問3点減点。「減点：指定×1」の場合は最大5点減点。]

注意：  
※今回も、とてもトリッキーな問題があります。楽しんで下さい。

- エンジョイクラスは、Xクイズ対象外です(Q20～Q24を解く必要はありません)。
- ダンガンクラスは、全てのクイズを解いてください。

<p><b>Q1</b>このような形のポストはコース沿いに幾つあるでしょうか？</p> 	<p><b>Q2 (1図)</b>塩尻市立自然博物館の壁に張り付いている昆虫は何匹か？</p> 
<p><b>Q3 (1図)</b>この方位計の上にあるものは何を模しているのか？</p> 	<p><b>Q4 (3図先)</b>しののめのみち案内板に描かれている飛騨山脈で標高3000m以上の山は何座あるでしょうか？</p> 

**Q5** (4図近く) フランス式階段工の上にある第一号堰堤の看板です。施工者は？



は？

**Q6** (4図) このトイレは手洗いが無いがそれ以外に家庭では必要だがここには無い設備は？



**Q7** (7図~9図入口) 7図から9図入口までにある公設のカーブミラーは左右どちらが幾つ多いでしょうか？  
※9図入口地点のもの含む



**Q8** (8図先) ここにある名簿でかつての超有名人と同姓同名の方がおります。だれでしょう？



**Q9** (9図出口) 9図出口の碑の詩によるとどなたがいらしたので何をしたのでしょうか？



**Q10** (13図先) 熊野神社にあるこの石柱の間隔は何cmでしょう？  
※巻き尺の位置で測定/ミリ単位切り捨て (誤差1cm×減点1)



**Q11** (14図先) この沢の黒い鉄製の堰の高さは？  
※手前にある堰は幅25.5m高さ5.5mです。



**Q12** (19図先) 諏訪湖SAにある標識です。書かれている文字を記せ。



**Q13**(19図先) 諏訪湖SAにある文字です。日本語にしてください。



**Q14**(23図先) こんな山の中にあるグラウンドを使用するスポーツは？



**Q15**(24図先) 蜘蛛の巣の張っているこの電話は使用可能でしょうか？（不正解 減点1）



**Q16**(27図先) この形の石塔は幾つあるでしょうか？



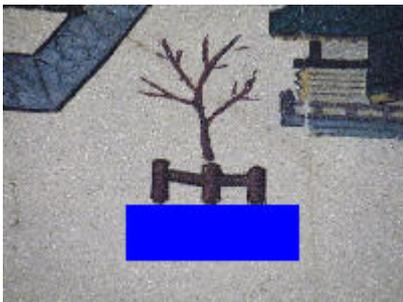
**Q17**(28図) 峠の茶屋の海拔は何メートルでしょう？



**Q18**(30図先) 諏訪大社のこの施設の名称は？



**Q19**(30図先) 諏訪大社のこの木にある札の文字は？



Q20 [XA] このドラえもんは右手に何を  
持っているのでしょうか？



Q21 [XA] この手  
形はだれのもの  
か？



Q22 [XG] 看板を食べている不思議な  
この木は何図先にあるでしょう？



Q23 [XI] この小さ  
な石仏の隣りの建  
物の名称は？



Q24 [XR]  
この風見鶏は何図先にあるのでし  
ょう？

